

下水道マンホール用耐震性継手

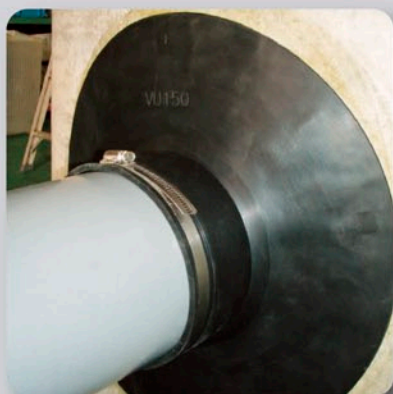
エフシージョイント

スピーディで簡単施工!!

可とう性・伸縮性!!

水密性を確保!!

経済性!!



塩ビ管用



リブ管用



FC JOINT

株式会社 **サンリツ**



特 長

スピーディで簡単施工

- 施工時間が短く、初心者でも容易に取付けが可能です。

可とう性・伸縮性

- 本体ゴムにエチレンプロピレンゴム (EPDM) を使用しており可とう性・伸縮性に優れ、耐久性にも優れています。

水密性

- FCボンドとブチルゴム系粘着シール材でマンホールに接着し、ステンレスバンドで本体ゴムと本管を締め付け止水性を確保します。

管種別対応表

単位: mm

管種 (本管)	塩ビ管				リブ管	
呼 び 径 (a)	100	150	200	250	150	200
適応削孔径 (b)	150	210	262	314	210	262
		206	252	304	206	252

⚠ 注意事項

- 適応削孔径を超える場合は、止水モルタルで調整してください。
- 埋め戻しの際、不同沈下が生じないように、継手下部は充分に締め固めてください。
- 実際の取付けについては、製品添付の施工手順書を参照してください。
- 塩ビ管とマンホール削孔径との横方向に隙間があるため、土被りが2mを超えると、管口が変形することがあります。埋戻し前に、下記の①②どちらかの方法で対処してください。
 - ① 横方向の隙間へ5cm程度、急結セメントを詰めます。
 - ② 塩ビ管内の上下方向に突え棒を挿入し、管口仕上げを行います。モルタルが硬化した後、突え棒をはずします。

各部の名称・取付断面図

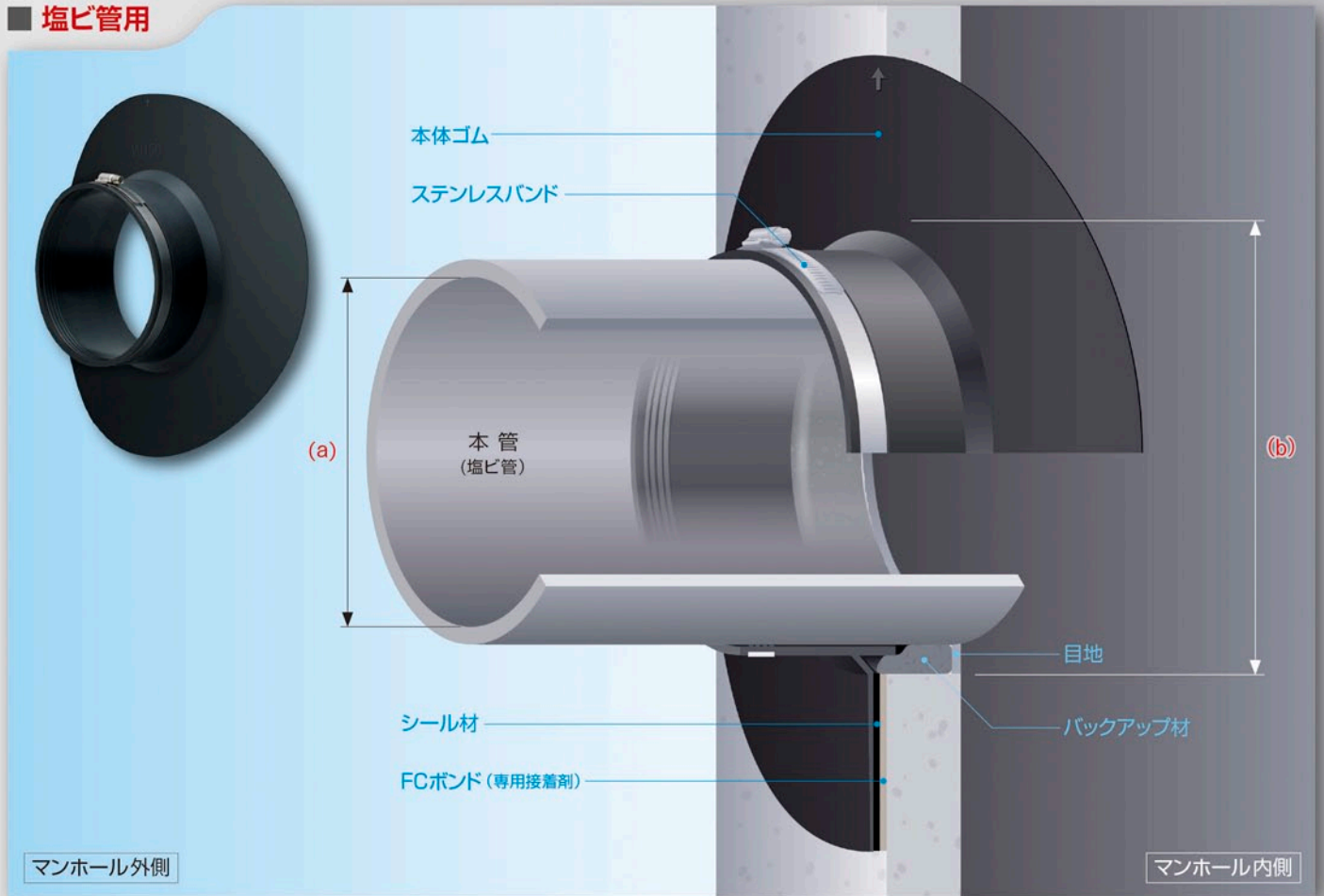


施工手順

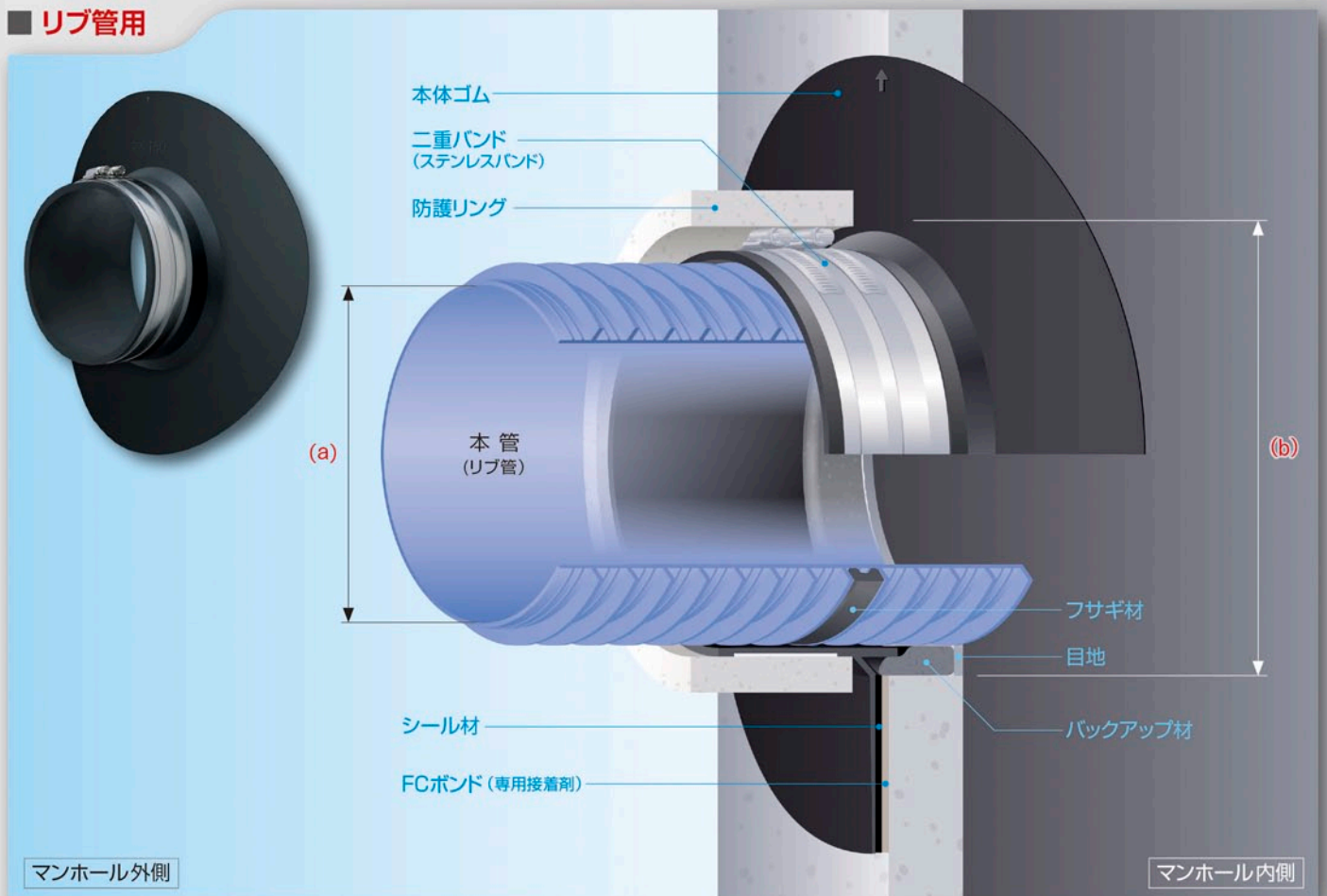
施工に必要な工具 ● ウェス ● ボックスドライバー ● 刷毛 (ブラシ) ● ゴムハンマー



■ 塩ビ管用



■ リブ管用



JQA50 JQA 第2版 1頁

受付日 2023年3月3日
No. 23-2-24-13-2-2

立会実施報告書

株式会社 サンリツ 様

実施内容： エアージェンシー-VU200 管継手部の水圧試験（組立・管偏平・管偏平5%・管偏平10%・管偏平15%）

試験品名： エアージェンシー-VU200

製造者： 株式会社 サンリツ

実施方法： 製造者の指示による

実施場所： 株式会社 サンリツ
富山県富山市富山町1-1-1（1F）

試験日： 2023年3月3日

試験結果： 試験結果のとおり

（注）1. 上記試験は、試験品および試験方法の適合性を確認するための試験であり、試験結果は、試験品および試験方法の適合性を確認するための試験結果として扱われます。

試験の結果は、上記のとおりであることを報告いたします。

2023年3月12日

富山県立山町立山町上中143番地
株式会社 サンリツ
品質保証センター

この立会実施報告書の発行は、一定の範囲で複製を許すものとされていますが、複製されたものは、本報告書の発行元である株式会社サンリツの承認を得ていない限り、第三者に提供してはなりません。

1. 屈曲・管偏平外水圧試験立会確認

1-1 使用機器

機械式圧力計 (16-C02773) …申込者所有物
角度計 …申込者所有物
ノギス (704395) …申込者所有物
ストップウォッチ (03-C001) …JQA持込品

1-2 試験方法 (図1参照)

- マンホール(組立1号マンホール)と本管(硬質塩化ビニル管:呼び径200)とをエフシージョイントを用いて接続し外水圧試験機を取り付ける。
- 下記の条件で固定する。
 - 本管位置: 屈曲角10°
 - 本管偏平: 5%
- 外水圧試験機に水道水を注入し、水圧を0.10MPaに調節し、3分間保持する。
- 3分間経過した後、管接合部からの漏水の有無を目視にて確認する。

1-3 試験結果

- 本管位置屈曲角10°を確認。
- 本管偏平5%を確認。(計算値 $\Phi 216 \times 95\% = 205.2\text{mm}$ に対して計測値205.0mm)
- 外水圧0.10MPaで3分間保持を確認後、壁接合部からの漏水を認めなかった。

2. 垂直変位・管偏平外水圧試験立会確認

2-1 使用機器

機械式圧力計 (16-C02773) …申込者所有物
鋼尺 (101C 06A) …申込者所有物
ノギス (704395) …申込者所有物
ストップウォッチ (03-C001) …JQA持込品

2-2 試験方法 (図2参照)

- マンホール(組立1号マンホール)と本管(硬質塩化ビニル管:呼び径200)とをエフシージョイントを用いて接続し外水圧試験機を取り付ける。
- 下記の条件で固定する。
 - 本管位置: 上方移動10mm
 - 本管偏平: 5%
- 外水圧試験機に水道水を注入し、水圧を0.10MPaに調節し、3分間保持する。
- 3分間経過した後、管接合部からの漏水の有無を目視にて確認する。

2-3 試験結果

- 本管位置上方移動10mmを確認。
- 本管偏平5%を確認。(計算値 $\Phi 216 \times 95\% = 205.2\text{mm}$ に対して計測値: 205.0mm)
- 外水圧0.10MPaで3分間保持を確認後、壁接合部からの漏水を認めなかった。

図1
屈曲・管偏平外水圧試験概要図

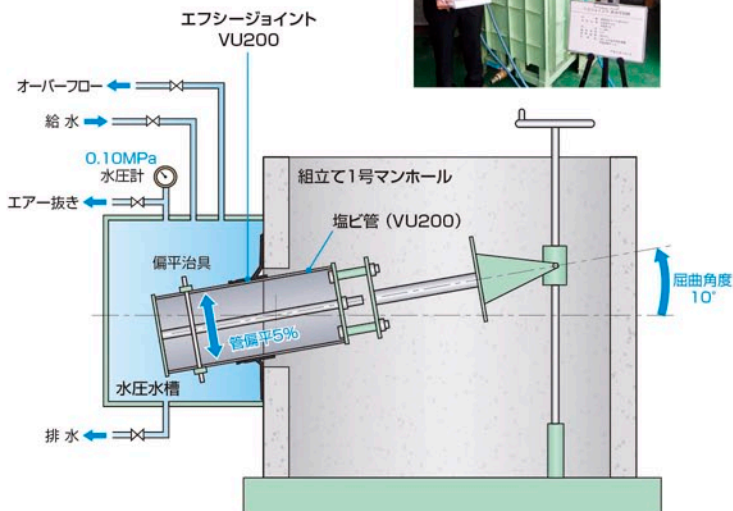
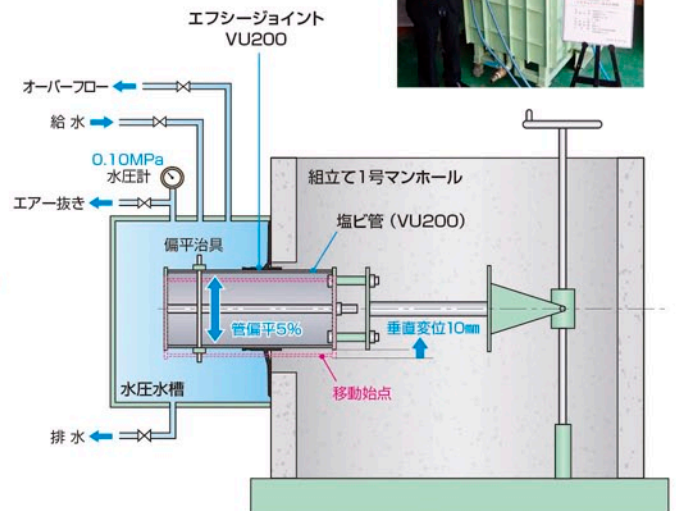


図2
垂直変位・管偏平外水圧試験概要図



SANRITSU 株式会社 サンリツ

■ 本社 〒930-3251 富山県中新川郡立山町上中143番地
Tel.076-462-9325 Fax.076-462-9334
✉ mail@sanritsu.com
www.sanritsu.com

■ 技術センター(相談窓口) ☎ 0120-300-635

■ 関東支店 Tel.048-686-8892 Fax.048-686-8849

■ 北陸支店 Tel.076-462-9328 Fax.076-462-9334

■ 名古屋支店 Tel.0568-71-0699 Fax.0568-71-0944

詳しい情報はホームページで

サンリツ エフシージョイント

検索

※このカタログに記載の寸法・仕様などは製品改良などにより予告なく変更する場合があります。